

茅ヶ崎市実施計画2025 重点戦略

実施計画2025では、計画期間中に特に重点的かつ分野横断的に取り組むべきテーマを「重点戦略」として位置付けます。

令和4年10月20日
第2回茅ヶ崎市総合教育会議
資料4

将来も笑顔で暮らせる

「持続可能な」まちづくり

コロナ禍により高まりを見せている、茅ヶ崎の価値を生かし、少子高齢化の進行や、やがて訪れる人口減少など、本市が直面している様々な社会課題に対応し、誰もが笑顔で暮らせる持続可能なまちづくりを行います。

人をひきつける 定住促進の取り組み

活力あふれる、持続可能なまちづくりを推進するため、茅ヶ崎が持つ、人をひきつける風土や文化を効果的に活用・発信し、移住定住を推進します。

新興感染症の発生に 対応できる取り組み

新興感染症に適切に対応できる体制を整備するため、保健所や市立病院の診療体制の確保、非対面・非来庁型サービスの導入等を推進し、市民の利便性向上にも寄与する感染症対策を進めます。

地域経済が 活性化する取り組み

既存の施設に加え、道の駅などの新たなにぎわいの場を、民間活力の活用などの手法を通して、さらなる有効活用を図り、地域経済を活性化します。

災害に備えた 強靱化の取り組み

激甚化する災害に対処するすべての人の生活を守るため、河川の整備等、被害の発生を低減する取り組みや、医療救護活動の体制強化等、人的・物的被害を最小限にとどめる取り組みを推進します。また、「気候非常事態宣言」を踏まえ、気候変動に対する適応策と緩和策に取り組みます。

文化・スポーツ活動などを振興する取り組み

市民の誰もがいつでも、いつまでも気軽に、文化芸術及びスポーツに親しむことができる環境を整備するとともに、若年層の育成にも積極的に取り組み、次世代で活躍する人材を育むまちづくりを推進します。

高齢者が安心して 暮らせる取り組み

誰もが、いつまでも住み慣れた地域で、健康で自分らしい暮らしができるよう、ハード・ソフトの両面の整備を進めます。

人々が交流し、にぎわいがある

「活力あふれる」まちづくり

コロナ禍で打撃を受けた地域経済や人々の交流等について、現在から未来に向けた活力を生み出していくため、みんなで世代や業種を越えたにぎわいを創出し、活力あふれるまちづくりを行います。

市民や地域の活動を 振興する取り組み

コロナ禍で失われつつあった市民や地域の活動を、ハード・ソフトの両面から再活性化するため、活動拠点の整備や個々の属性を越えた連携を促進します。

子ども・子育て支援の 取り組み

様々な環境にいる子どもや保護者をケアするため、子どもの健やかな育ちを促進するとともに、産前から小・中学校までの現状を改善、向上させ、子どもを産み育てやすい環境整備を図ります。

障がいの有無によらない 社会を実現する取り組み

配慮が必要な方が笑顔で過ごせる環境をつくるため、インクルーシブ遊具の導入や心のバリアフリー教育等を進め、地域における障がいへの理解を深め、誰もが自分らしく生きることができる社会を目指します。

社会課題に対応できる

「強く、やさしい」まちづくり

市民意識調査の結果等を参考に、安全・安心でインクルーシブなまちを実現するため、調査結果において優先度が高いとされた分野に重点的に取り組み、強く、やさしいまちづくりを行います。

